第1号議案

林試の森公園の整備計画について(諮問)

都立林試の森公園の整備計画検討スケジュール (案)

・ 令和元年 8 月 7 日 諮問 (現状と経緯)

審議 (整備計画について)

・ 令和元年 10月 審議 (整備計画について)

令和元年 12月 中間まとめ都民意見の募集

(パブリックコメント)

• 令和 2 年 2 月 答申

林試の森公園の概要

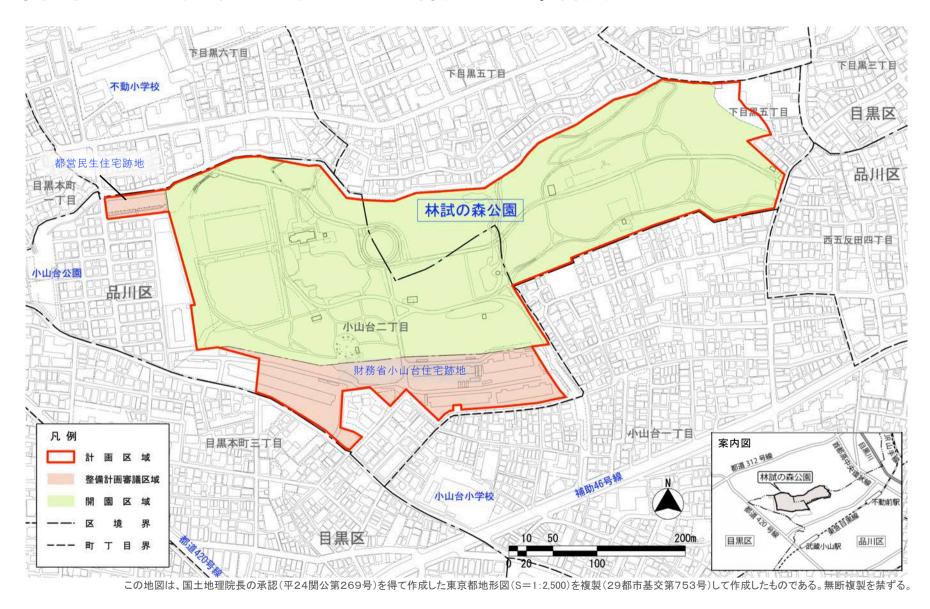
〇都市計画

- 都市計画名称 東京都市計画公園 第5•5•25号 目黒公園
- 当初告示 昭和32年12月21日 最終告示 平成31年 3月 6日
- 都市計画決定面積 約14.2ha
- 所在地 品川区小山台二丁目及び 目黒区下目黒五丁目各地内

〇開園

- 開園年月日 平成元年6月1日
- 開園面積 12.1ha(令和元年6月1日現在)
- 審議対象 別紙のとおり

都市計画目黒公園と整備計画審議区域



林試の森公園及び周辺地域の位置付け

■東京都

□中枢広域拠点域(武蔵小山・戸越)

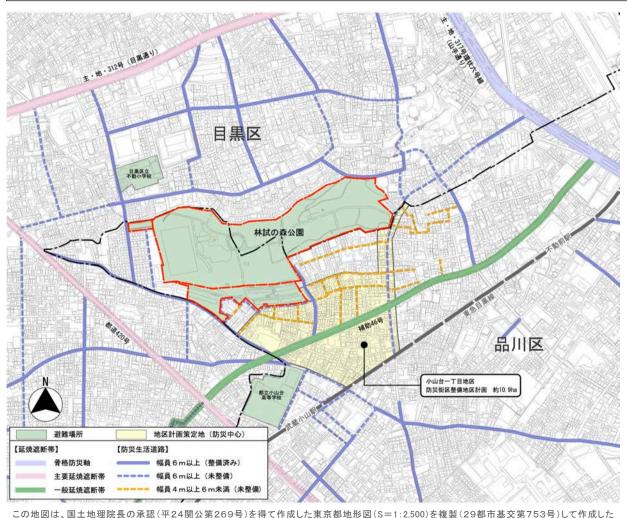
- : 都市づくりのグランドデザイン 東京都 H29.9
- ・緑豊かで潤いのある複合市街地、魅力的な居住生活を実現する区域
- にぎわいと回遊性のある拠点が形成される地区
- ■品川区
- : 品川区まちづくりマスタープラン 品川区 H25.2、水とみどりの基本計画・行動計画 品川区 H24.6
- 口みどりの拠点(林試の森公園)
 - まとまりのあるみどりを有する大規模な公園・緑地を「みどりの拠点」と位置付け
 - 環境保全、景観、歴史・文化、観光・交流、レクリエーション、防災など多様な機能の 発揮を図る
- ■月黒区

- :日黒区都市計画マスタープラン 日黒区 H16、日黒区みどりの基本計画 日黒区 H28
- 口みどりの拠点(林試の森公園、目黒不動尊一帯)
 - 大きな公園を中心とする一帯を「みどりの拠点」と位置づけ
 - 周辺地域も含めて水とみどりの街づくりを進める

防災、環境保全、にぎわい等の機能を発揮する「みどりの拠点」

■計画地の周辺状況:防災への取り組み

防災都市づくり推進計画において「整備地域」に指定され 防災への取り組みが進められている



この地図は、国土地理院長の承認(平24関公第269号)を得て作成した東京都地形図(S=1:2,500)を複製(29都市基交第753号)して作成したものである。無断複製を禁ずる。

■地域の概要

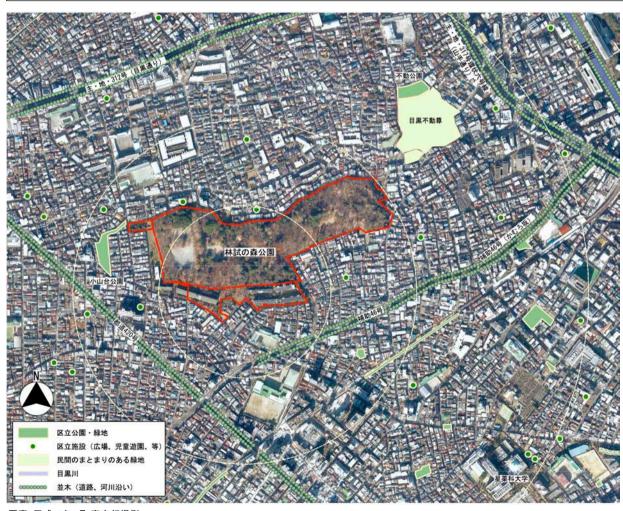
- ・震災時に特に甚大な被害が想定される「整備地域」に指定
- ・地区防災道路の拡幅や沿道建築物の 不燃化、防災広場の整備が進められ てきた

■取り組み

- ・林試の森公園に面する北側街区
- →建築物の不燃化を促進(目黒区)
- 林試の森公園南西部周辺
- →沿道の不燃化誘導、広場や道路の 整備(目黒区)
- 防災街区整備地区計画
- →地区防災道路の整備・保全、沿道 建物等の適切な制限等により、災害 時における安全な避難経路のネット ワークの形成(品川区)

■計画地の周辺状況:都市公園・緑地等のみどり

一人当たり公園面積が比較的小さい品川区・目黒区において 林試の森公園は重要な緑の拠点である



■都市公園等面積の現状 (平成30年4月1日現在) 【品川区】

> ······ -面積:約137. 0ha

一人当たり面積: 3.42m2/人

【目黒区】

面積:約48.8ha

一人当たり面積:1.72m2/人

【東京23区】

一人当たり面積: 4.32m2/人

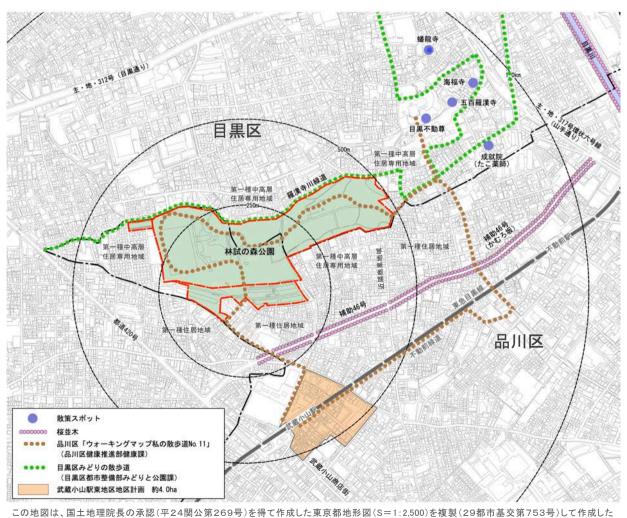
【東京都全体】

一人当たり面積:5.69m2/人

写直: 平成30年1月 東京都撮景

■計画地の周辺状況:にぎわいと回遊性

武蔵小山駅周辺では『歩いてふれあう活力に満ちた街』づくりが進む 林試の森公園を取り込んだ散策ネットワークが形成されている



ものである。無断複製を禁ずる。

■武蔵小山駅周辺地域

- ・にぎわいと活気ある商業空間を生か しつつ、都市機能を集積させる
- ・駅前から林試の森に至る緑あふれる 骨格動線を形成

■散策ネットワーク

【品川区】

・武蔵小山駅前から不動前緑道、目黒 不動尊、林試の森公園をめぐる

【目黒区】

- ・目黒不動尊や蟠龍寺等の歴史を刻む 寺社等をめぐる
- ■林試の森公園周辺の用途地域
- 第一種中高層住居専用地域
- 第一種住居地域
- · 近隣商業地域(東側道路沿道部)

財務省小山台住宅等跡地利用方針

平成30年10月31日 品川区 東京都

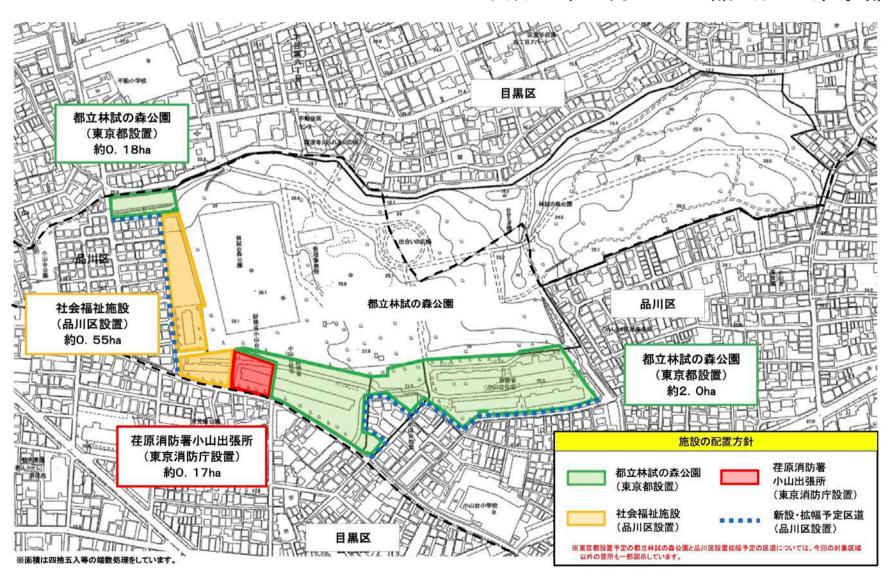
- 地域の防災機能の充実による 安全に暮らせる都市空間の形成
- □ 避難場所の防災機能の向上を図る
- □ 避難場所周辺の生活道路の拡幅等などにより、生活・防災基盤の充実を図る
- 緑豊かな都市空間の形成
- 口都立林試の森公園の拡張等により、緑豊かな都市空間を形成する
- 口社会福祉施設などの整備に当たり、公園と連続し、一体となった緑と オープンスペースとを確保する
- 社会福祉機能の充実と、

にぎわいと交流とが生まれる生活空間の形成

- 口社会福祉施設などを導入し、居住環境の充実を図る
- □地域に開かれた魅力ある公園、施設とすることにより、にぎわいや交流 空間を形成する

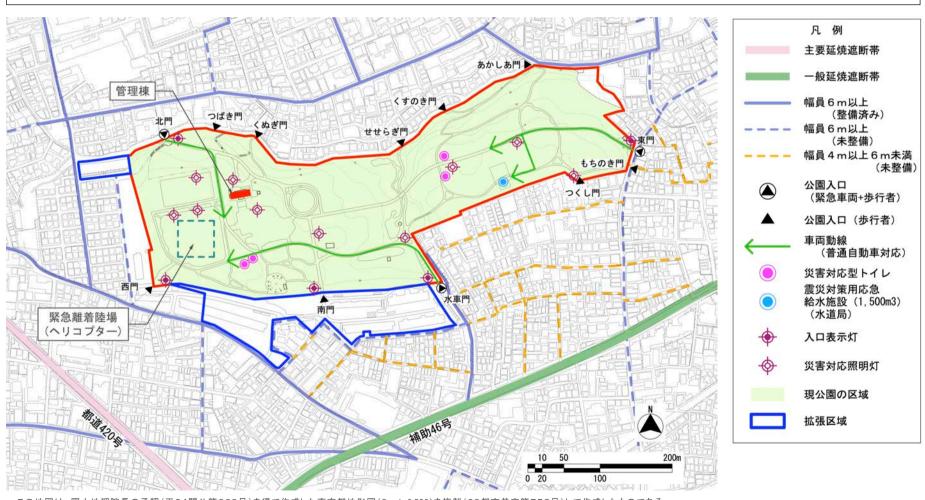
財務省小山台住宅等跡地利用方針

平成30年10月31日 品川区 東京都



■林試の森開園区域:防災への取り組み

避難場所として指定されている 円滑な避難が行われる動線の確保、防災施設等の整備をしている

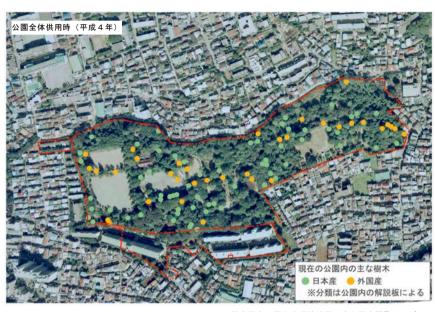


■林試の森開園区域:既存の地形や緑を生かした公園



開園区域現況:令和元年(2019年)現在

羅漢寺川が流れていた林試の森公園北側は、斜面の二次林や湧水がわく谷地地形を形成する敷地中央部とともに良好な環境が保存されており、谷地には水生生物の生息環境となる池・流れ等を整備した。



航空写真:国土地理院地図・空中写真閲覧サービス

林業試験場時代に導入された外国産樹木や日本産樹木等を活用 した整備を行った。

■林試の森開園区域:主要施設及び利用状況



この地図は、国土地理院長の承認(平24関公第269号)を得て作成した東京都地形図(S=1:2.500)を複製(29都市基交第753号)して作成したものである。無断複製を禁ずる

検討の課題と整備計画審議区域の目標

現況からみた課題

防災の課題

- ◆南側からの避難アクセスの確保
- ◆避難場所の機能充実

緑の課題

- ◆地域のみどりの拠点である公園面積の拡大
- ◆生物多様性に配慮した整備の推進

利用の課題

- ◆既存施設との一体的な利用の促進
- ◆散策ネットワークの拠点としての魅力向上
- ◆駐車場やバス等大型車両入口の検討

整備計画審議区域の目標

防災

1. 地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実させる

みどり

2. 多様な生物の貴重な
生息・生育空間となる
みどりの拠点とする

にぎわい

3. 公園の魅力を高め 多面的活用を進め、 周辺のまちづくりに寄与する



計画地I地区

• 財務省小山台住宅跡地

• 南側:区道、拡幅予定

• 北側: 開園区域の樹林地と接する

• 東側:品川区の緑道に面する。緑道側

が低く石積み等で高低差処理を

している

• 地形:平坦

計画地Ⅱ地区

• 財務省小山住宅跡地

• 南側:区道、拡幅等予定

• 北側:開園区域のデイキャンプ場 及び樹林地と接する

• 西側:消防署予定地と接する

• 地形: 平坦

開園区域のデイキャンプ場との境界 の南門付近に大径木が生育している

計画地Ⅲ地区

• 都営民生住宅跡地

・ 北側:羅漢寺川プロムナードに

接する

・ 南側:区道に接する・ 地形:東へ上り勾配

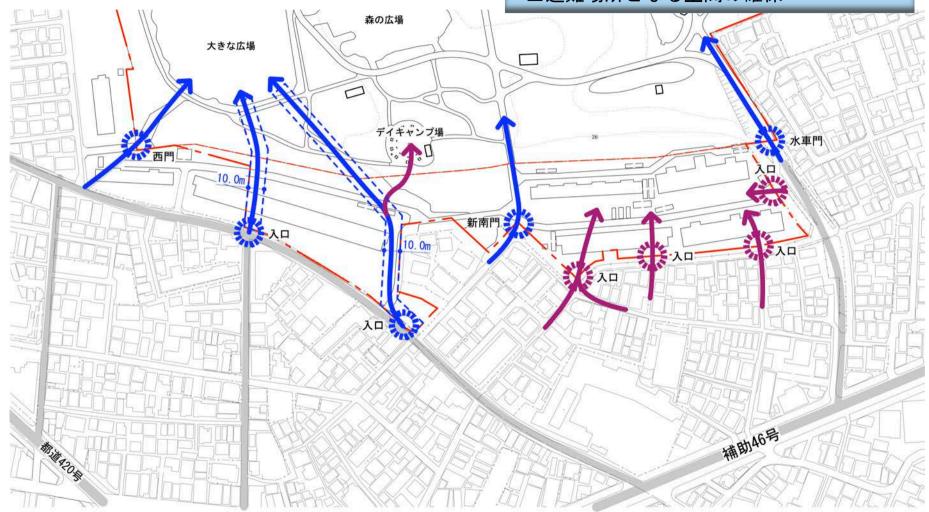
南側区道よりも低く、北側の

プロムナードより高い

• 南側区道沿いに一部、高木等の植栽 地が残る

■目標の展開:防災

□不足している南側の避難入口を拡充 □公園内広場への緊急車両動線の確保 □避難場所となる空間の確保



この地図は、国土地理院長の承認(平24関公第269号)を得て作成した東京都地形図(S=1:2,500)を複製(29都市基交第753号)して作成したものである。無断複製を禁ずる



: 避難入口・避難者動線

: 想定避難道路



: 避難入口・避難者動線+緊急車両動線

■目標の展開:みどり

- 口連続性を意識した緑の拡充
- □新たな生態系とふれあいの場の確保



この地図は、国土地理院長の承認(平24関公第269号)を得て作成した東京都地形図(S=1:2,500)を複製(29都市基交第753号)して作成したものである。無断複製を禁ずる

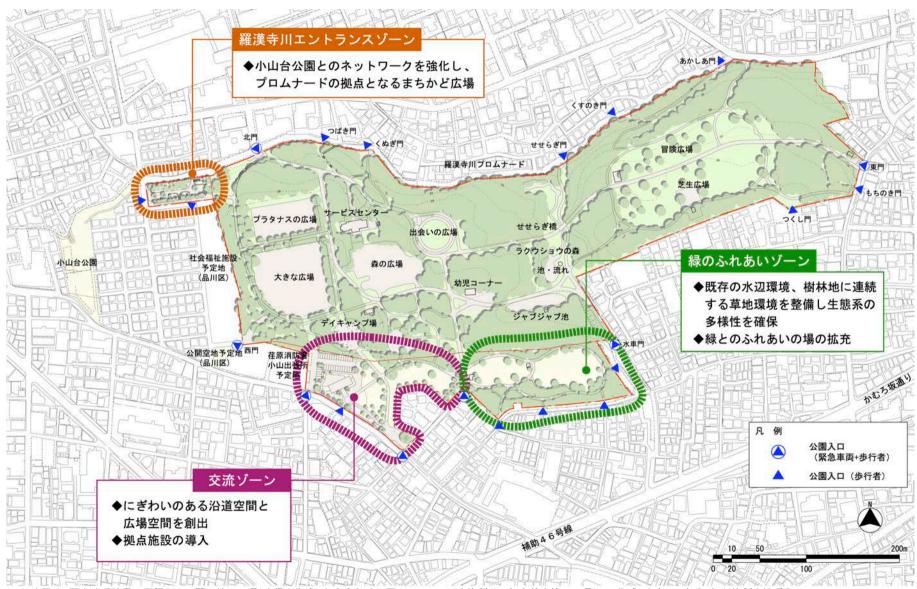
■目標の展開:にぎわい

- 口地域のにぎわい空間を創出
- □近隣の公園や既開園区域と一体的に整備



この地図は、国土地理院長の承認(平24関公第269号)を得て作成した東京都地形図(S=1:2,500)を複製(29都市基交第753号)して作成したものである。無断複製を禁ずる。 ※図中の樹木や園路、施設等の形状・配置はイメージです

林試の森公園:拡張区域ゾーニング



この地図は、国土地理院長の承認(平24関公第269号)を得て作成した東京都地形図(S=1:2,500)を複製(29都市基交第753号)して作成したものである。無断複製を禁ずる